

「釧路湿原自然再生協議会」

第13回 再生普及小委員会

平成21年 6月 4日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

釧路湿原自然再生協議会

第13回 再生普及小委員会

日時：平成21年6月4日（木）13:30～15:00

場所：釧路市民活動センターわっと2階 会議室

議 事 次 第

- 1, 開会
- 2, 議題
 - 1) 再生普及行動計画ワーキンググループ経過報告
 - 2) 再生普及行動計画の見直しについての検討
 - 3) その他
- 3, 閉会

配 布 資 料

- ・ 議事次第
- ・ 第13回再生普及小委員会 出席者名簿
- ・ 再生普及小委員会 委員名簿
- ・ 第13回再生普及小委員会資料
- ・ 意見・要望アンケート用紙

釧路湿原自然再生協議会
第13回再生普及小委員会 出席者名簿

■個人(4名) (敬称略、五十音順)

No	氏名	所属
1	清水 信彦	
2	白谷 和明	平和システム研究所 調査研究員
3	高橋 忠一	
4	鶴間 秀典	

■団体(8団体/8名) (敬称略、五十音順)

No	団体/機関名	出席者名
1	釧路国際ウェットランドセンター	菊地 義勝
2	釧路自然保護協会	会長 神田 房行
3	釧路湿原国立公園連絡協議会	事務局次長 菊地 義勝
4	釧路シャケの会	事務局長 小杉 和寛
5	こどもエコクラブくしろ	サポーター 近藤 一燈美
6	財団法人北海道環境財団	内田 しのぶ
7	さっぽろ自然調査館	代表取締役 渡辺 修
8	特定非営利活動法人くしろ・わっと	成ヶ澤 茂

■関係行政機関(5機関/6名) (敬称略)

No	団体/機関名	出席者名
1	環境省 釧路自然環境事務所	所長 北沢 克巳
2	林野庁 北海道森林管理局	釧路湿原森林ふれあい推進センター 所長 中島 章文
3	林野庁 北海道森林管理局	釧路湿原森林ふれあい推進センター 自然再生指導官 朝倉 基博
4	北海道 釧路支庁	地域振興部環境生活課 自然環境主任 石井 弘之
5	釧路市	環境政策課 自然保護担当 菊地 義勝
6	標茶町	企画財政課 観光振興係長 中島 吾朗

釧路湿原自然再生協議会
再生普及小委員会 委員名簿

計:50名

■個人(13名)

(敬称略、五十音順)

No	氏名	所属
1	金子 正美	酪農学園大学 環境システム学部 地域環境学科 教授
2	木村 勲	
3	清水 信彦	
4	白谷 和明	平和システム研究所 調査研究員
5	新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター主任技術員(環境ファシリテーター)
6	高嶋 八千代	北海道教育大学釧路校 非常勤講師
7	高橋 昭	
8	高橋 忠一	
9	橋 利器	トラウトフォーラム会員
10	鶴間 秀典	
11	蛭田 眞一	北海道教育大学釧路校 副学長
12	松本文雄	
13	渡部 清紀	

■団体(23名)

(敬称略、五十音順)

No	団体/機関名	代表者名
1	阿寒国際ツルセンター (グルス)	主任 太田 幸
2	釧路観光連盟	会長 佐藤 悦夫
3	釧路国際ウェットランドセンター	理事長 蝦名 大也
4	釧路自然保護協会	会長 神田 房行
5	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	事務局長 鈴木 久枝
6	釧路湿原国立公園連絡協議会	会長 蝦名 大也
7	釧路シャケの会	会長 林田 恒夫
8	釧路武佐の森の会	会長 大西 英一
9	こどもエコクラブくしろ	サポーター代表 佐々木 誠治
10	財団法人日本生態系協会	会長 池谷 奉文
11	財団法人日本鳥類保護連盟釧路支部	支部長 小柳 慶吾
12	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウウサンクチュアリ	チーフレンジャー 有田 茂満
13	財団法人北海道環境財団	理事長 辻井 達一
14	さっぽろ自然調査館	代表 渡辺 修
15	NPO法人タンチョウ保護研究グループ	理事長 百瀬 邦和
16	塘路ネイチャーセンター	センター長 鷺見 祐将
17	特定非営利活動法人EnVision環境保全事務所	理事長 金子 正美
18	特定非営利活動法人くしろ・わっと	理事長 小林 友幸
19	特定非営利活動法人トラストサルン釧路	理事長 黒沢 信道
20	北海道標茶高等学校	校長 小川 龍幸
21	北海道プロフェッショナルフィッシングガイド協会	会長 テディ齋藤
22	ボランティアネットワークチャレンジ隊	代表 佐竹 直子
23	山崎山林森林セラピー推進会	会長 山崎 正明

■オブザーバー(4団体)

(敬称略)

No	団体/機関名	代表者名
1	釧路商工会議所	会頭 山本 壽福
2	釧路町商工会	会長 中嶋 嘉昭
3	弟子屈町商工会	会長 桐木 茂雄
4	鶴居村商工会	会長 大津 泰則

■関係行政機関(10機関)

(敬称略)

No	団体/機関名	代表者名
1	国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部	部長 上西 隆広
2	環境省 釧路自然環境事務所	所長 北沢 克巳
3	林野庁 北海道森林管理局	局長 山田 壽夫
4	北海道 釧路支庁	支庁長 田中 正巳
5	北海道教育庁 釧路教育局	局長 上田 充
6	釧路市	市長 蝦名 大也
7	釧路町	町長 佐藤 廣高
8	標茶町	町長 池田 裕二
9	弟子屈町	町長 徳永 哲雄
10	鶴居村	村長 日野浦 正志

「釧路湿原自然再生協議会」

第 13 回 再生普及小委員会

資 料

平成21年6月4日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

目 次

- 資料 1 ワンダグリンド・プロジェクト 2008 活動報告(一覽) 1
- 資料 2 ワンダグリンド・プロジェクト 2008 報告書作成概要(案) 3
- 資料 3 2008 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告 5
- 資料 4 ワンダグリンド・プロジェクト 2009 応募状況(一覽) 7
- 資料 5 2009 年度再生普及行動計画 WG の予定(案) 10
- 資料 6 再生普及行動計画の見直しについての検討 13
- 資料 7 再生普及小委員会の予定(案) 15

【参考資料】

- 再生普及行動計画の見直しについて
再生普及行動計画ワーキンググループで出された意見 17

【事前送付資料】

- 釧路湿原自然再生普及行動計画(本文)
- 再生普及行動計画 見直しについての検討(参考資料)

ワンダグリダ・プロジェクト2008 活動報告（一覧）

資料1

団体・個人名	No	取組み概要	ねらい														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
伊勢志郎	1	来訪者の釧路湿原国立公園来園記念に、折鶴を関連施設に提供します	○												○		
岩間喜美子（自然ガイド）	2	釧路湿原の中をガイドいたします	○		○												
ウッディホテルレストラン夢工房	3	イベント等を企画したくさんの方々と交流を深め、それを通して自然への関心を高めま														○	
(株)FMくしろ	4	釧路湿原の植物や生物、歴史について紹介する「ゆうゆう釧路湿原塾」を放送します	○														
NPO法人釧路湿原やちの会	5	釧路湿原道路の清掃活動を実施します	○	○				○	○						○		
	6	温根内ビジターセンター駐車場の清掃活動を行います	○	○	○										○		
	7	修学旅行・一般観光客（団体・個人）・企業の研修旅行等を受入れます	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	8	修学旅行を受入れます	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	
NPO法人トラストサルン釧路	9	トラスト地におけるボランティア作業の受入れを行います						○	○								
NPO法人北海道フィッシャーズ協会	10	ゴミ清掃を中心とした環境保全活動	○					○	○						○	○	
お菓子司 二幸	11	「湿原まんじゅう」を販売します	○														
小川幸子	12	湿原をイメージした紙粘土人形の製作と展示	○														
環境省釧路自然環境事務所	13	自然再生事業を行っている達古武地区にて、市民体験調査会を行います	○		○			○		○							
★賀勢朗子	14	北海道の動物折り紙の展示								○	○			○	○		
(株)日専連釧路	15	「日専連釧路フィッシャーマンズカード」を発行し、利用額の一部を釧路湿原国立公園								○	○						
喜多島麻鈴	16	湿原コンサートへの出演	○							○					○	○	
	17	ホームページ・ニュースレター・ポスター等による釧路湿原の情報を発信します（日本	○														
	18	技術委員会による研究活動を行います								○						○	
	19	湿地保全やワイズユースに関する研修・ワークショップを実施します			○												
	20	釧路・厚岸・浜中の湿原とオーストラリアの湿地が姉妹提携し、情報・人的交流などを								○						○	
釧路国際ウェットランドセンター	21	実施します								○					○		
	22	湿原観察会（エコツアー）を実施します								○					○		
	23	自然再生につながる取組みをします								○					○		
	24	クリーンウォークを実施します								○	○						
釧路湿原国立公園連絡協議会	25	「釧路湿原子どもレンジャー」事業を実施します	○	○	○			○	○								
	26	湿原に関する情報を毎月紙面で発行します	○													○	
	27	温根内ビジターセンターと塘湖エコミュージアムセンターで行われるプログラムの情	○													○	
	28	報共有と施設間の連携を図ります														○	
釧路湿原国立公園連絡協議会	29	ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	○													○	
	30	第23回釧路湿原全国車いすマラソン大会を実施します	○													○	
釧路湿原全国車いすマラソン大会	28	実行委員会															
釧路湿原MTBクラブ	29	釧路湿原周辺の丘陵地を主なフィールドとして廃道や林道でのツーリングを行います													○		
釧路湿原マラソン実行委員会	30	第36回釧路湿原マラソン大会の開催	○														
釧路シャケの会	31	シャケの稚魚の里親募集と放流式の実施。	○							○					○		
	32	岩保水門フォーラムの開催															
釧路ボタニカルアートの会	33	地元の植物やその周辺の環境を観察し学び、希少な植物の姿を細密画として描き、作品													○	○	
国土交通省北海道開発局釧路開発	34	を環境保護活動に役立てます															
	35	（今年はぬり絵の下絵を提供します）															
(財)釧路市民文化振興財団	36	「くしろ環境スクール」終了生による「釧路自然再生解説員」活動と学習会を行います								○	○						
	37	「釧路湿原川レンジャー」を募集し活動を行います								○	○						
	38	「湿原 ほたる講座」において、親子でほたるについて学習した後、温根内にて観察を	○								○	○					
	39	「いきいき女性講座」において、釧路湿原の動植物の生態系や湿原の果たす役割などを	○								○	○					
	40	学習します															
(財)日本野鳥の会鶴居・伊藤タ	41	「まなぼっとお達者塾『いきがい新発見』」において、ノロッコ号に乗って釧路湿原の	○							○	○						
	42	すばらしさを実感し、自然の大切さを再認識します															
	43	「まなぼっと子ども探検隊」において、子ども達に自然体験してもらいます	○								○	○					
釧路市市民文化振興財団	44	「くしろ市民大学」開講します	○	○						○	○						
	45	施設来訪者へのタンチョウの解説・ミニスライドショーを実施します	○	○												○	
	46	タンチョウティーチャーズガイド講習会を実施します									○						
笹本由文	47	自然保護を目的とする学生組織「F・Aネットワーク」のワークキャンプを受入れます	○	○											○		
	48	湿原環境保全とCO2削減（気持ちだけ）のために、私有山林に自然林を育てます○大木	○								○						
さとぼん（ハンドルネーム）	49	に育つように株立ち樹木の枝きり○my木道の拡幅改修	○														
	50	ホームページによる釧路湿原の魅力や歩き方に関する情報発信	○														

団体・個人名	No	取組み概要	ねらい											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
シルバークロニクルときわ台ヒルズ	46	「自然再生」文化講座の開催	○	○						○				○
	47	海外の老人ホームとの相互交流を通じて国際親善に寄与する	○	○							○			
太平洋総合コンサルタント株式会社	48	体験型の環境教育の実施	○				○	○						
★ 10ko10ko (とことこ; ハンドルネーム)	49	毎週日曜朝、温根内木道散歩の様子をブログで発信中	○											
★ 日本ボーイスカウト北海道連盟釧路地区	50	2008ビーバーまつり&カプラーinくしろ(北海道大会)の開催	○	○			○	○						
ボランティアネットワークチャレンジ隊	51	「じゅう箱のスマ」を媒体に、湿原再生の取組みやそこに関わる人々の姿をわかりやすく楽しく市民に発信します												
	52	釧路湿原“苔”探検を開催します	○				○	○						
★ 無国籍雑貨 島屋	53	釧路湿原に生息する希少な生物をモチーフに、アイヌ模様の伝統的パターンを使いデザインしたオリジナル商品を製作・販売します。(売上げの一部は自然再生活動へ役立たせることも検討)	○											
山崎山林セラピー推進会	54	釧路湿原国立公園内の森林セラピー基地「山崎山林」をステージに、さまざまなテーマを企画し、月1回のペースでツアーを開催します	○	○						○	○			○
リンク・リング	55	野生生物へのエサやりの是非の説明を通して、人と動物・自然のかかわりについて考える機会をもってもらいます	○	○			○	○	○					
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	56	「雷別ドングリ倶楽部」で森林再生の各種事業に市民参加を呼びかけます	○		○	○	○	○	○					○
	57	自然再生事業地で「雷別自然再生学習会」の実施	○		○	○	○	○	○					○
	58	「お庭で苗木育成制度」の実施	○		○	○	○	○	○					○
★ 川口 秀人	59	湿原の動植物や風景の写真をカレンダーにして職場に展示します	○				○							
環境コンサルタント株式会社	60	達古武湖面をカヌーで清掃します	○							○				
	61	湿原流域で環境教育を実施します	○							○				
★ 沢田建設株式会社	62	温根内川の工事現場付近で、外来種ウチダザリガニ防除を行います	○				○		○					
★ 明盛建設株式会社	63	釧路川(旧川)に生息している魚類及び釧路湿原に関する資料の展示室を設け一般公開します。	○	○						○				
★ 磯野 満里子	64	北海道の動物折り紙の折り図を作成し、イベント等での活用を協力します。	○	○						○				

41団体・個人/63取組み → 41団体・個人/62取組み

49 17 11 4 31 12 33 6 11 22

団体・個人名	No	取組み概要	ねらい											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
釧路湿原自然再生協議会	65	意見交換会等を実施します				○	○							
	66	各種イベント時において自然再生を紹介します			○									
	67	各種情報誌での掲載を行います			○			○						
	68	釧路湿原ガイドブックの販売を進めます			○									○
	69	自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します			○	○								○
	70	自然再生に関わる印刷物の作成・発行をし、配布します			○	○								
	71	自然再生に関わる講演会等を実施します			○		○							
	72	自然再生に関わる視察・研修等の受け入れ・協力を行います			○						○			
	73	自然再生に関わるパネル展など企画・実施します			○									
	74	地元新聞社への情報掲載依頼等を行います			○						○			
	75	ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します	○					○					○	○
	76	自然再生協議会への協賛や寄付金を募ります									○			

42団体・個人/75取組み → 42団体・個人/73取組み

※ 2008年度からの新規参加は、団体・個人名の欄に「★」で表しています。

ワンダグリンド・プロジェクト 2008 報告書作成概要（案）

※アンダーラインの部分について、変更・提案あり

■ 報告書作成のねらい

- 釧路湿原自然再生普及行動計画(以下、「再生普及行動計画」と略)の2008年度具体的取組みの状況を記録する。
- 再生普及行動計画の活動状況を、圏域内外に広く発信し、釧路湿原の保全・再生に向けた多様な活動や参加の機会を多くの人に知ってもらおう。
- 新たな取組みを呼びかけ、誘発していくための材料とする。

■ 作成方針

- 再生普及行動計画や具体的取組みが何であるのか分かりやすく説明する。
- 具体的取組みの実施者作成の報告書を基本とし、個々の取組みを統一した書式で編集する。
- 関係者のみならず、さまざまな立場の人に手にとっていただけるよう、デザイン・装丁等に配慮する。
- 印刷物としての配布だけではなく、再生普及行動計画WG通信等のウェブサイトでも公開する。

■ 仕様

- 装丁 / A4判、カラー表紙、本文モノクロ印刷、約100ページ
- 印刷部数 / 1200部
- 発行者 / 釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会
- 発行日 / 2009年 6月初め(6月6日くしろエコ・フェア2009にてお披露目予定)

■ 配布に関して

釧路湿原自然再生協議会構成員・事務局機関／公共施設、機関／釧路管内教育機関(小・中・高・大・専・養護)／WG事務局より随時配布／郵送希望者は、切手つき返信用封筒を事務局宛に郵送→配布／釧路市市民活動センターわっとにて希望者に配布／ホームページ「再生普及行動計画ワーキンググループ通信」で閲覧可能とする／くしろエコ・フェア2009(6月6,7日)、環がまち釧路フェスタ(9月26日)、釧路湿原自然再生シンポジウムで配布

■ 構成・目次

はじめに

- 発行者代表(再生普及小委員会委員長)名で挨拶文を記載
- 1 ワンダグリンド・プロジェクトとは
 - 再生普及行動計画作成の趣旨、経緯、進行管理の仕組み等の概略を記述
 - 再生普及行動計画の10項目概要をパンフレット記載レベルで記述
 - 2 2008年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2008)の経緯
 - 募集からとりまとめの経緯を記述
 - 3 2008年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2008)取組み一覧

- 再生普及行動計画の10分類別一覧表を掲載

4 2008年度具体的取組み(ワンダグリンダ・プロジェクト2008)の報告

- 各実施者作成の報告を、統一した書式(2007報告書参照)により編集
- 各団体の連絡先は個票には記載せず、問い合わせ先として事務局を冒頭に記載

参 考

- 釧路湿原自然再生協議会の構成と
再生普及小委員会名簿、再生普及行動計画WG名簿を記載
- 索引(団体・個人別取組み一覧とそのページナンバー)
- ワンダグリンダ・プロジェクト宣伝の様子を紹介するページ(2007報告書参照)

2008 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告

■ フィールドワークショップの実施

昨年度は下記のとおり2回開催した。

- 2008 年 8 月 10 日 第 1 回「塘路湖の森と湧き水」 参加者 14 名
 ゲスト:土佐良範氏、協力:釧路市博物館、案内人:新庄座長
- 2008 年 12 月 7 日 第 2 回「湿原と人の暮らしの境界」 参加者 13 名
 下幌呂地区・久著呂川の見学、案内人:新庄座長

■ ワンダグリンダ・プロジェクト推進サポーター

昨年度から開始したサポーターは、2009年5月現在35箇所となり『ワンダグリンダ☆ニュース』をはじめ再生事業ポスター掲示やパンフレット配布など各種資料配布に協力をいただいている。

■ 情報発信の拡充

- メールニュース『ワンダグリンダ☆ニュース』配信:毎月 2 回程度配信、2008 年度は 23 回配信した。
 内容について:昨年度から新コーナー「一筆お願いします!」を連載。協力者は現在8名(賀勢さん、伊勢さん、日本ボーイスカウト北海道連盟、日専連釧路、沢田建設、磯野さん、太平洋総合コンサルタント、FMくしろ)
 配信先について:昨年に引き続き配信先拡大のため募集をしていく予定(現在配信件数 248 件)。
- FMくしろへの出演:昨年度は「ゆうゆう釧路湿原塾」の中で 5 団体が出演。
- 市町村広報誌への情報提供:現在、釧路市・鶴居村の広報にて毎号掲載
- ホームページ更新:毎月 2 回程度行いました。

■ 知名度調査アンケートの実施

- 2008 年 9 月 7 日(日)、8 日(月)に実施しました。
- 実施場所:温根内ビジターセンター前、JR 釧路駅前、JUSCO 釧路店
- 調査件数:各 50 件とし、合計 150 件
- 結果
 - ・ ワンダグリンダ・プロジェクトの知名度 9% (前年比-3%)
 - ・ 自然再生事業の知名度 28% (前年比-10%)

※詳細は、第 12 回再生普及小委員会資料に掲載しております

■ イベントへの参加、ポスター掲示等

2008年度は、以下の機会に自然再生事業のポスター掲示や資料配布、イベントへの参加を行い、ワ
ンダグリンド・プロジェクトをはじめ自然再生事業のPRを行いました。

イベント名	会場	日程
環がまち釧路フェスタ	釧路市生涯学習センター	2008年6月5日
くしろエコ・フェア 2008	釧路市こども遊学館	2008年6月7日～8日
国際シンポジウム「持続可能な未来をつくる環境教育」	釧路市国際交流センター	2008年7月9日
釧路湿原自然再生事業パネル展	イトーヨーカドー釧路店	2008年7月26日～ 8月4日
釧路湿原チャリティコンサート	釧路町遠矢コミュニティセンター	2008年9月14日
第10回ラムサール条約締約国会議	昌原コンベンションセンター (韓国慶尚南道)	2008年10月27日～11 月4日
第3回釧路湿原自然再生シンポジウム	釧路市生涯学習センター	2009年3月14日

2009 年度再生普及行動計画 WG の予定（案）

■ フィールドワークショップの実施

ねらい:①湿原に対する新たな視点・気づきの共有／②ワンダグリンド・プロジェクト参加団体同士のヨコの連携／③自然再生情報の共有／④ワンダグリンド・プロジェクト応募の魅力のひとつとして今年は、7月、10月の2回を予定しており、内容については現在調整中。

■ ワンダグリンド・プロジェクト推進サポーター

ねらい:①まだワンダグリンド・プロジェクトに参加してもらっていない分野等への周知と呼びかけ(ワンダグリンド・プロジェクトの周知強化)／②自然再生の一層の普及
現在の登録サポーターに引き続き資料配布等の協力をお願いする。また現在不足している分野(学校・教育関係、経済団体など)について拡充を図る。

■ 情報発信の拡充

ねらい:ワンダグリンド・プロジェクトをはじめ自然再生の一層の普及

- メールニュース『ワンダグリンド☆ニュース』配信:毎月2回程度行う

内容について:今年4月から道東の自然とアイヌ語についてのコーナーを開始(ワンダグリンド応募者の協力による)。「一筆おねがいます!」も引き続き多くの方からの協力をお願いする。

- FMくしろへの出演:「ゆうゆう釧路湿原塾」の協力のもと、出演希望者を募り出演してもらう。
- 市町村広報誌への情報提供:原稿を釧路市環境政策課の協力のもと、毎月はじめに原稿を送付
- ホームページ更新:毎月2回程度行う
- イベントへの参加協力:今年度は以下のイベントについて参加・協力する予定である。それぞれについてワンダグリンド応募者に声をかけ出展希望者を募るなどして、ワンダグリンド・プロジェクトの宣伝に努める予定。

☆ くしろエコ・フェア 2009(開催日:6月6,7日/会場:釧路市こども遊学館)

☆ 環がまち釧路フェスタ(仮題)(開催日:9月26日/会場:釧路国際交流センター)

■ 知名度調査アンケートの実施

ねらい:ワンダグリンド・プロジェクトや自然再生事業の普及の度合いを大まかに把握する

今年も9月上旬に3箇所(JR釧路駅前、ジャスコ釧路店、温根内VC)にて、各50ずつ計150件のアンケート調査を行う。今年度はWGメンバー有志に協力してもらい、昨年よりアンケート件数を増やすと同時に、ワンダグリンド・プロジェクトについての普及も行う予定。

■ 普及行動計画の評価・見直し

今年度は普及行動計画5年目にあたり、普及行動計画の評価、見直しを行う。それに伴い以下のスケジュールでWG等を開催し検討を行いたい。

- WG 開催での検討(4月、10月、11月)
- 再生普及小委員会での検討(6月、11月)
- 各小委員長、協議会事務局関係者へのヒアリング実施(6月～8月)
- 自然再生協議会への評価の報告と新・行動計画の提案(12月ごろ)

2009年度年間スケジュール

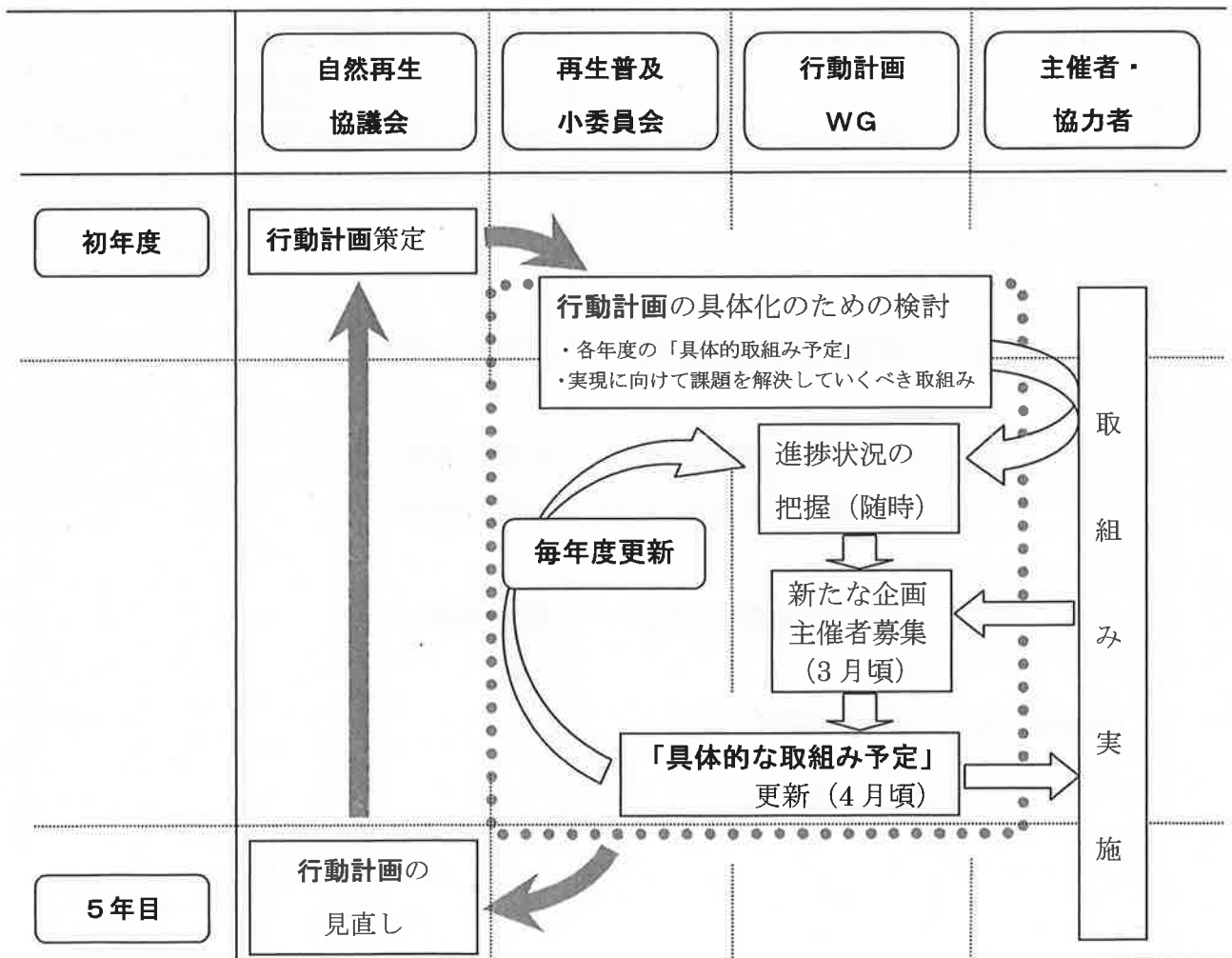
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
WG等の予定												
普及行動計画の見直し	検討		検討/ヒアリング				素案提示	素案提示	提案・承認	新計画準備		
会議予定	WG開催		再生普及小委員会				WG開催	WG開催 再生普及小委員会	協議会開催			
その他		ロンダグリンド 2009公開	ロンダグリンド 報告書完成・配布 くしるエコフェ テ2009	フイールドラ クショツツ		知名度調査アン ケート実施 環がまち創路フェ スタ	フイールドラ クショツツ	フイールドラ クショツツ				自然再生シンポ ジウム(予定)
情報発信	FMくしる(随時)、市町村広報誌(毎月1回)、メールニュース『ロンダグリンド☆ニュース』配信(月2回)、HP更新(月2回)											
ロンダグリンド2009(予定)	川レンジャー集(開催)	シヤケ稚魚放流(シヤケの会)	雷別学習会(ふれあいセンター)	温泉マラソン(実行委員会)	車椅子マラソン(実行委員会)	雷別どんぐりクラブ(ふれあいセンター)	雷別学習会(ふれあいセンター)	カヌー清掃(7/4)	自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)	シヤケ稚魚里親募集(シヤケの会)	雷別どんぐりクラブ(ふれあいセンター)	ワークショップ(わがまち)
	カヌー清掃(7/4)		雷別どんぐりクラブ(ふれあいセンター)	カヌー清掃(環境コンサルタント)	ワークショップ(わがまち)	雷別どんぐりクラブ(ふれあいセンター)	カヌー清掃(7/4)	自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)	自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)			ワークショップ(わがまち)
	温泉道路清掃活動(やちの空)		ほたる講座(まなぼと)	女性講座(まなぼと)	市民大学(まなぼと)	いさがい塾(まなぼと)	子ども体験隊(まなぼと)	自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)	自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)			自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)
	自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)		環境授業(太平洋コンサルタント)		地城巡検(阿寒高校)		講演会(わがまち)	自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)	自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)			自然再生文化講座(ときわ台ヒルズ)
		JICA研修(KIWC)										
	資料展示「豊かな大自然-創路温泉の魅力」(創路図書館)		MTBガイドツアー(MTBクラブ)									
			くしる環境スクール自然再生解説(開催)									
			温帯内清掃/修学旅行・研修受け入れ(やちの会)									
(時期未定)			体験学習会(環境コンサルタント)、遠古武蔵身体験会(環境省)、私有山林の自然林育成(笹本さん)、清掃活動(沢田建設)、海外老人ホームとの国際交流(ときわ台ヒルズ)、創路温泉"昔"探検/じゅう箱のスマミ発行(チャレンジャーズ)									
(通年)			タンチョウ折紙(伊勢さん)、ゆうゆう創路温泉塾(FMくしる)、折紙動物展示(賀勢さん)、温泉まんじゅう販売(二幸)、ホームページで情報発信(KIWC、創路温泉国立公園連絡協議会、さとぼん)、技術委員会(PR(ポーンスカウト)、観光案内資料コーナー(創路図書館))									
(随時)			夢工房、トラストサルソ創路、紙粘土人形(小川さん)、ボタニカルアートの会、タンチョウUTG(サンクチュアリ)、リンク・リンク、オカリナ演奏(富永さん)									

再生普及行動計画の見直しについての検討

1 背景

釧路湿原自然再生普及行動計画(以下、「普及行動計画」という。)は、釧路湿原の自然再生にかかる環境教育や市民参加を進めていくことを目的として、2005年にスタートした。普及行動計画は、10の項目に分類され、概ね5年間で計画期間として、「できるひと」が「できること」からはじめていくことを旨とし、「ワンダグリンダプロジェクト」の愛称のもとに、毎年度、実際に行われる具体的な取組を事務局が把握し、とりまとめて発信してきた。今年度は、現行計画の終期を迎え、これまでの実施状況をふり返るとともに、関係者の評価等を参照のうえ、次の5年間程度を見越した普及行動計画を再編する。

<現行計画の仕組み>



2 手順

(1) 普及行動計画 WG、再生普及小委員会による振り返り

4年間の取組状況を10の項目毎に整理し、ワーキンググループ、再生普及小委員会として評価する。

(2) 関係者ヒアリング

釧路湿原自然再生協議会の各小委員長、事務局等、関係者を対象にヒアリングを実施し、協議会としての行動計画の評価を把握する。

(3) 次期計画案の作成

(1)～(3)を踏まえ、ワーキンググループにより検討し、再生普及小委員会での議論を経て協議会に次期行動計画案を提出し、承認を受ける。

3 スケジュール

2009年		
4月24日	再生普及行動計画WG	見直しのための検討
6月	再生普及小委員会(予定)	見直しのための検討、関係者へのヒアリング
7月		
8月		
9月		
10月	再生普及行動計画WG	素案提示・検討
11月	再生普及行動計画WG	案提示・検討
	再生普及小委員会(予定)	案提示・検討
12月	自然再生協議会(予定)	提案・承認
2010年1月	新・計画準備	

再生普及小委員会の予定（案）

2008年 11月21日	第14回再生普及行動計画WG 開催 ・「ワンダグリンド・プロジェクト2008」 中間報告について ・「ワンダグリンド・プロジェクト2009」 募集方法について	11月25日	第4回環境教育WG 開催 ・環境教育実践事例集の作成について ・今後の環境教育WGの活動について
		12月	環境教育実践事例集の完成・配布開始及びWEBサイト開始
2008年 2月6日	第12回再生普及小委員会 開催 ・「ワンダグリンド・プロジェクト2008」中間報告と「ワンダグリンド・プロジェクト2009」募集方法についての承認 ・環境教育WG経過報告について		
2月16日 ～ 3月16日 4月24日	「ワンダグリンド・プロジェクト2009」募集開始 第15回再生普及行動計画WG 開催 ・「ワンダグリンド・プロジェクト2008」 報告書（案）の検討 ・「ワンダグリンド・プロジェクト2009」 応募状況について ・再生普及行動計画見直しについて		作業の継続 ・具体的事例の把握 ・WEBサイトの更新 ・教育関係機関との連携を検討
6月4日	第13回再生普及小委員会 開催 ・「ワンダグリンド・プロジェクト2008」報告書作成概要（案）と 「ワンダグリンド・プロジェクト2009」公開の承認 ・環境教育WG経過報告について		
6月6日 ～7日	ワンダグリンド・プロジェクト2009公開 「くしろエコ・フェア2009」で報告書 お披露目（配布開始）・ブース出展	6月23日	第5回環境教育WG 開催 ・環境教育推進方策の検討
7月12日	フィールドワークショップ開催（1）	7月9日	教員研修の実施（釧路教育研究センターとの連携事業）

9月	知名度調査アンケート 実施		
10月中旬	フィールドワークショップ開催 (2)		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ワンダグリンド・プロジェクト2009」進捗状況の把握 ・保全・再生を意識していない取組みの把握 ・毎月2回メールニュース『ワンダグリンド☆ニュース』配信 ・毎月2回ホームページ「再生普及行動計画WG通信」更新 ・各種情報誌でのイベント情報掲載 </div>		
10月中旬	<p>第16回再生普及行動計画WG 開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生普及行動計画見直しについて 		
11月上旬	<p>第17回再生普及行動計画WG 開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生普及行動計画見直しについて ・「ワンダグリンド・プロジェクト2009」中間報告について 		
11月下旬	<p>第14回再生普及小委員会 開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生普及行動計画見直しと「ワンダグリンド・プロジェクト2009」中間報告について ・環境教育WG経過報告について 		

再生普及行動計画見直しについて

再生普及行動計画ワーキンググループで出された意見

- ① 現行行動計画には短期的目標、長期的目標が混在しているため、目標の時間スケールを整理する必要がある。
- ② 知名度の伸び悩みには、昨今、マスコミに取り上げられる頻度が減少していることが要因のひとつとして考えられる。
- ③ 道東における観光客は減少傾向にあり、さらに、ツアーの期間が短縮される傾向にあることから、釧路湿原はバスの窓から眺めるだけで素通りしてしまうなど、釧路湿原に立ち寄る観光客が減少している。
一方で、温根内ビジターセンターに訪れるツアーは、ツアーガイドが木道を案内するのではなく、自由行動を取るスタイルが増えている。これは、こちらから自由行動を取っているツアー客に対して釧路湿原をPRしていくチャンスかもしれない。
- ④ 環境教育の題材として、釧路湿原は関東地方の学校に注目されている。他地域の子ども達に釧路湿原を伝えていくチャンスである。
- ⑤ 一般的に、釧路湿原のイメージは、「残された豊かな自然」である。これからは、「自然再生を実施している場所」というイメージも普及していく努力が必要なのではないか。
- ⑥ 修学旅行は物見遊山型から体験学習型へ移行している。体験型修学旅行の釧路湿原におけるモデルを作り、示していけるとよいのではないか。
- ⑦ 自然再生事業の保全の対象、再生の対象を、分かりやすく提示していく必要があるのではないか。
- ⑧ 再生普及行動計画の10の分類については、各分類の中に、具体的事例を細かく書き込んでいく必要があるのではないか。
- ⑨ 他地域の人に対するPR方法だけでなく、地域住民が関与していける工夫をする必要がある。
- ⑩ 釧路湿原に来る人、来ない人、他地域の人、地域の人、など、普及啓発のターゲットを明確に想定して、その手法を検討するべき。釧路湿原に来ない人や関心のない人に対しては、情報を「押し売り」していくことも必要。

再生普及行動計画 見直しについての検討（アンケート用紙）

別紙資料（応募取組み 10 の分類、参加団体・個人数の推移、知名度調査結果、釧路湿原を題材とした教育の実施状況に関する調査報告〈概要版〉）を見て下記の項目についてご意見いただければ幸いです。（6月5日（金）までに事務局にご返信ください）

再生普及小委員会事務局（担当 環境省釧路湿原自然保護官事務所 露木）

FAX 0154-56-2267

1. 釧路湿原自然再生普及行動計画（以下、普及行動計画）がこれまで4年間進められてきましたが、普及行動計画の目的である「釧路湿原の自然再生にかかる環境教育や市民参加を一層推進する」を達成できたと思いますか。またそのように考えられた理由をお書き下さい。

達成できた

達成できていない

部分的に達成できた

その他（

）

その理由：

.....

.....

.....

.....

.....

2. 普及行動計画の目的「釧路湿原の自然再生にかかる環境教育や市民参加を一層推進する」を達成、また一層推進するためにはどうしたらいいと思いますか。

.....

.....

.....

.....

.....

3. 普及行動計画の目的達成、また一層推進のために、10の分類のうち重点を置くとしたらどれだと考えますか。また、その理由もお書き下さい。

.....

.....

.....

.....

.....

4. その他 ご自由にお書き下さい

.....

.....

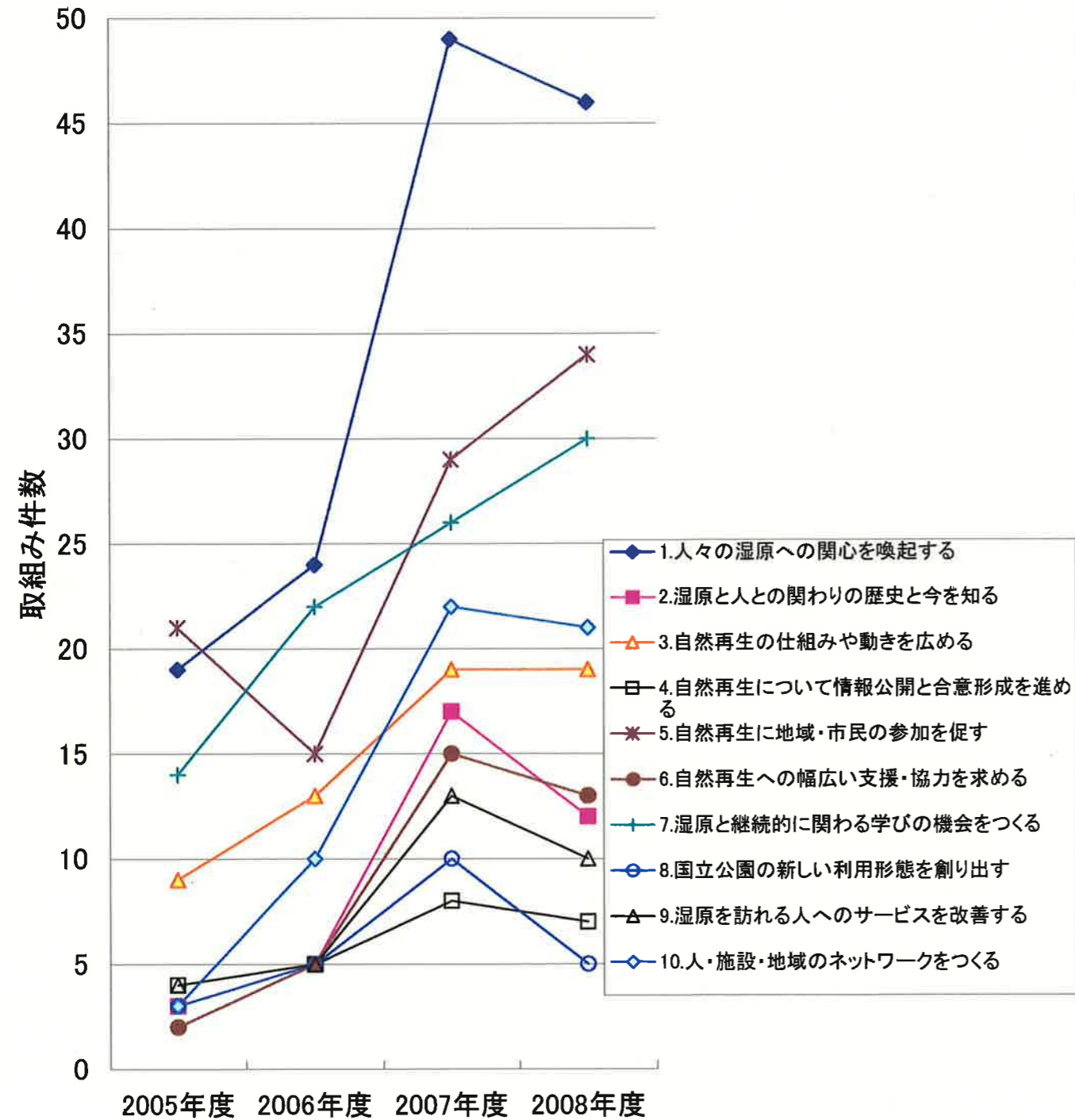
.....

.....

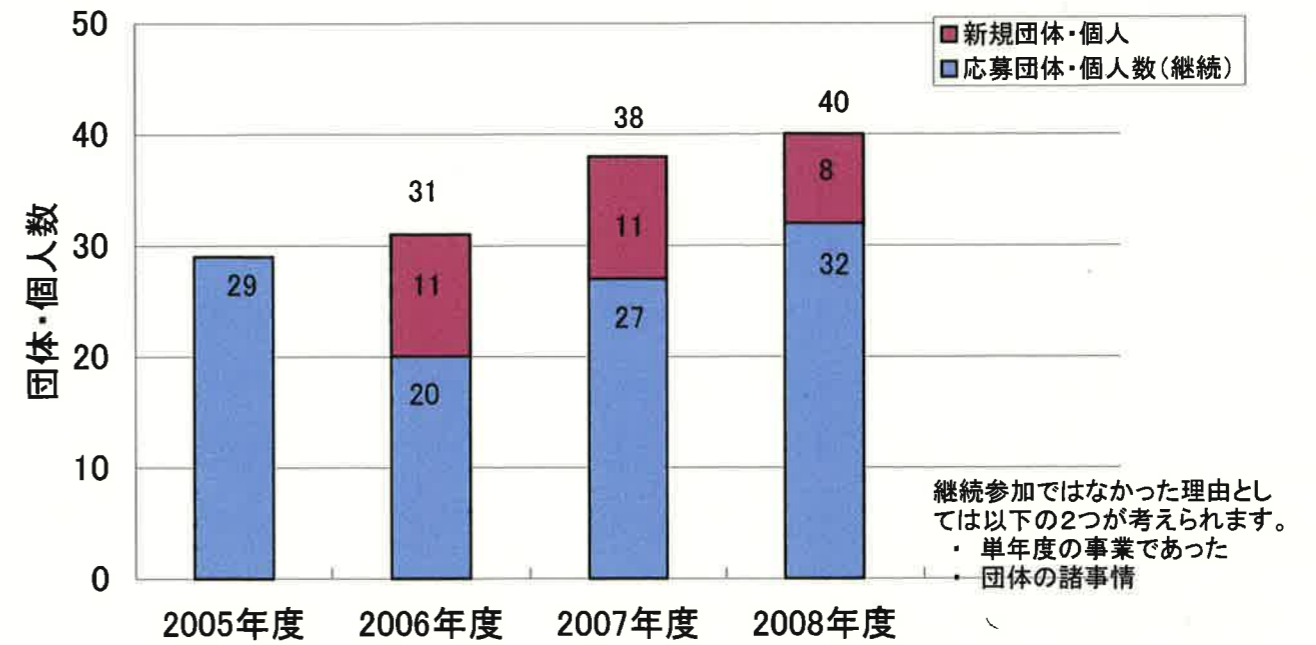
団体・所属名称：

.....

応募取組み10の分類



ワンダグリンダ・プロジェクト参加団体・個人数の推移



知名度調査結果

